



▶ MAKING THE WORLD  
A BETTER PLACE

## 決算説明資料

Financial results briefing materials

2021年3月期 第4四半期

インヴァスト株式会社



Mission/Vision  
経営戦略

# Mission

## 存在する目的

## 世界をもっと、良い場所にする

世界中の人々の金融面における課題を解決するソリューションを提供し、人々の幸せを通じて世界を「もっと良い場所」にする。私達の考える「もっと良い場所」とは、一生懸命働いている人が、ちゃんと豊かになれる世の中であり、優秀で、意欲のある学生が、お金を理由に未来の選択肢を諦めなくても良い世の中であり、どんな人でも、幸せになる為の資産形成が出来る世の中です。

私達のミッションは、世界中の人々が、それぞれに思い描く人生設計において、金融面の課題を解決するソリューションを生み出すこと、挑戦する人をサポートし、より多くの人々が人生を豊かにするためのチャンスをつかむ、お手伝いをすることです。

金融という側面から、世界中の人々の幸せを通じて、より良い世界の構築に貢献していきたいと考えております。

# Vision

## 目指す姿

## 2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ 金融ソリューションを生み出す

資産運用からスタートし、育児や教育、就職や結婚、資産形成など、世界中の人々の人生における様々な分野で、金融面の課題を解決するソリューションの創造を目指します。

私達は、全世界から集まった優秀な人材が、日々、本物のプロフェッショナルとしての責任を果たしビジョン達成の為に議論し、決断を下し、実行に移す、世界中に顧客を持つグローバル企業になります。その第一歩として、2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ金融ソリューションを生み出します。

# ビジョン達成に向けた経営戦略



## 経営戦略 (STAGE2 : 2020>>>2022年)

### 1 事業の継続的成長

- ・国内金融事業:重点事業(トライオート、マイメイト)への経営資源集中
- ▶ 海外金融事業:プライムブローカレッジ市場におけるトップクラスのグローバルマーケットプレイヤーを目指す
- ・R&D、テクノロジー活用を軸とした商品・サービスの高度化

### 2 グループシナジーの追求

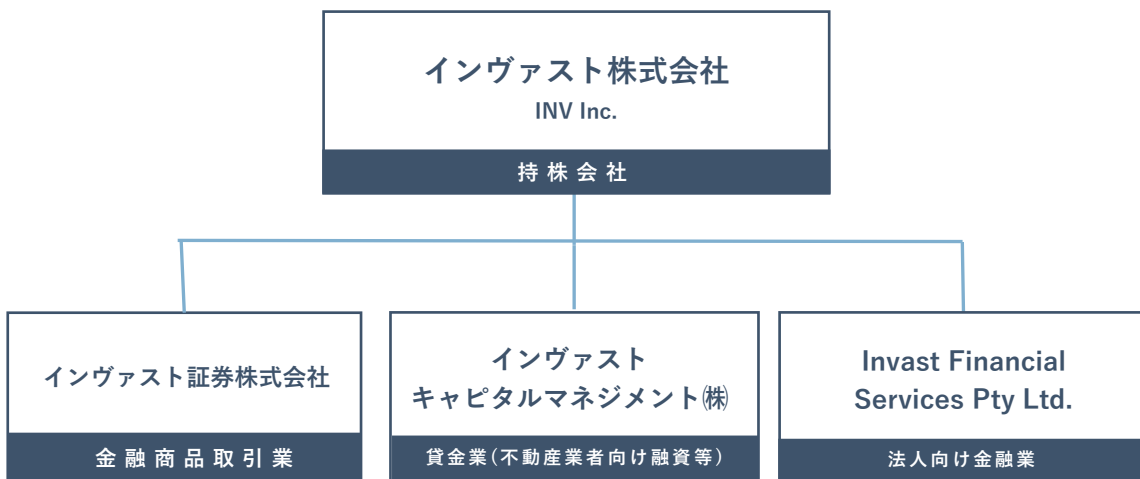
- ・2020年10月、持株会社体制へ移行(株式移転完全親会社:インヴァスト株式会社の設立)
- ・新規事業開始等の戦略実行にあたり、柔軟かつスピード感のある機動的な体制の構築
- ▶ 事業ポートフォリオの分散(投資助言、不動産ファイナンス事業等の比率アップ)
- ・グローバルベースでのシナジーの発揮(グループITマネジメント、共通業務の集約化による業務プロセス効率化等)
- ・各子会社成長に加えてM&Aも活用

### 3 その他

- ▶ 企業ブランド価値向上(IR・PR)
- ・グローバル展開に対応しうる優秀な人材の獲得、組織の人材基盤強化

# 持株会社化について

2020年10月1日  
株式移転により持株会社を設立



(注) インヴァスト証券(株)の当社への現物配当により、2021年4月1日付でInvest Financial Services Pty Ltd. およびインヴァストキャピタルマネジメント(株)が当社の完全子会社となりました。

## 持株会社化の目的

新規事業の創出や事業の多角化を進めるうえで、業務提携、M&A等の手段を活用しやすくする

意思決定の迅速化、リスク管理の最適化

本株式移転に伴い、インヴァスト証券株式は上場廃止となりましたが、持株会社の株式が、いわゆるテクニカル上場により、2020年10月1日より東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)市場に上場いたしました

銘柄名	インヴァスト株式会社
-----	------------

コード	7338
-----	------

## 持株会社の概要

名称	インヴァスト株式会社(英文名:INV Inc.)
所在地	東京都中央区東日本橋一丁目5番6号
代表者	代表取締役社長 川路 猛
事業内容	グループ会社の経営管理およびこれに付帯する業務
資本金	500百万円
設立年月日	2020年10月1日
決算期	3月31日

# 四半期決算概要

[ 2021. 1 ~ 3 ]

## 第4四半期ハイライト

- ▶ 第4四半期の営業収益は**前年同期比△18.2%**の11億1百万円、純営業収益は**前年同期比△22.5%**の10億46百万円
- ▶ 国内金融事業は、「トライオートFX」事業のプロモーションを強化し、口座数・取引量が増加したものの、新型コロナウイルスの感染拡大により相場が乱高下した前年同期と比較すると、**減収減益**
- ▶ 海外金融事業は、BtoCビジネスにおけるDMACFD取引の取引増加や、スワップ収益の増加等により、**増収増益**
- ▶ これらの結果、営業利益は**前年同期比△67.4%**の81百万円、経常利益は**前年同期比△59.7%**の1億5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は**前年同期比△75.2%**の38百万円となる

---

当社は、2020年10月1日にインヴァスト証券株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、インヴァスト証券株式会社の2020年3月期第4四半期連結会計期間と比較しております。

## 第4四半期決算 業績サマリー

単位：百万円	2020年3月期 4 Q(2020.1 - 3)	2021年3月期 4 Q(2021.1 - 3)	対前年同期 増減率
営業収益	1,347	1,101	△18.2%
純営業収益	1,349	1,046	△22.5%
営業利益	249	81	△67.4%
経常利益	261	105	△59.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	155	38	△75.2%

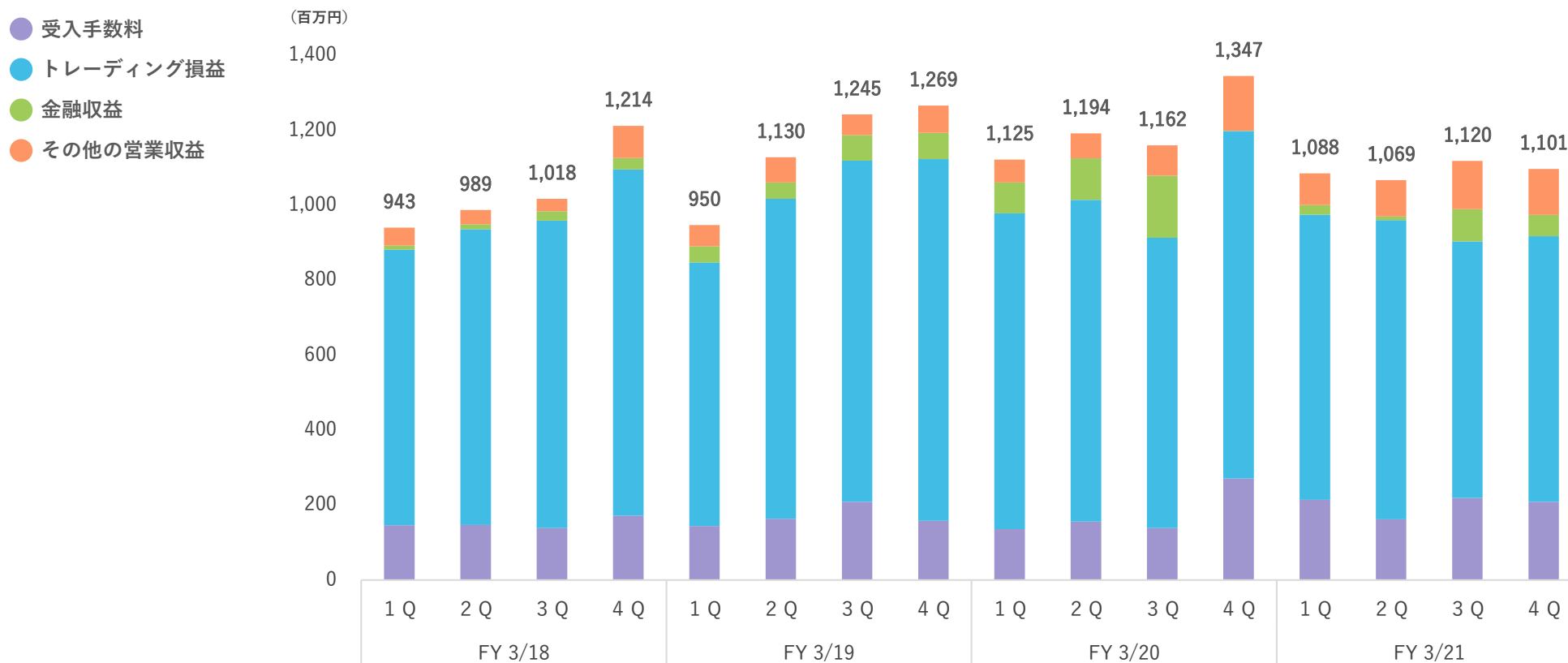
当社は、2020年10月1日にインヴァスト証券株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、インヴァスト証券株式会社の2020年3月期第4四半期連結会計期間と比較しております。



# 営業収益の内訳

営業収益は、前年同期比△18.2%の**11億1百万円**

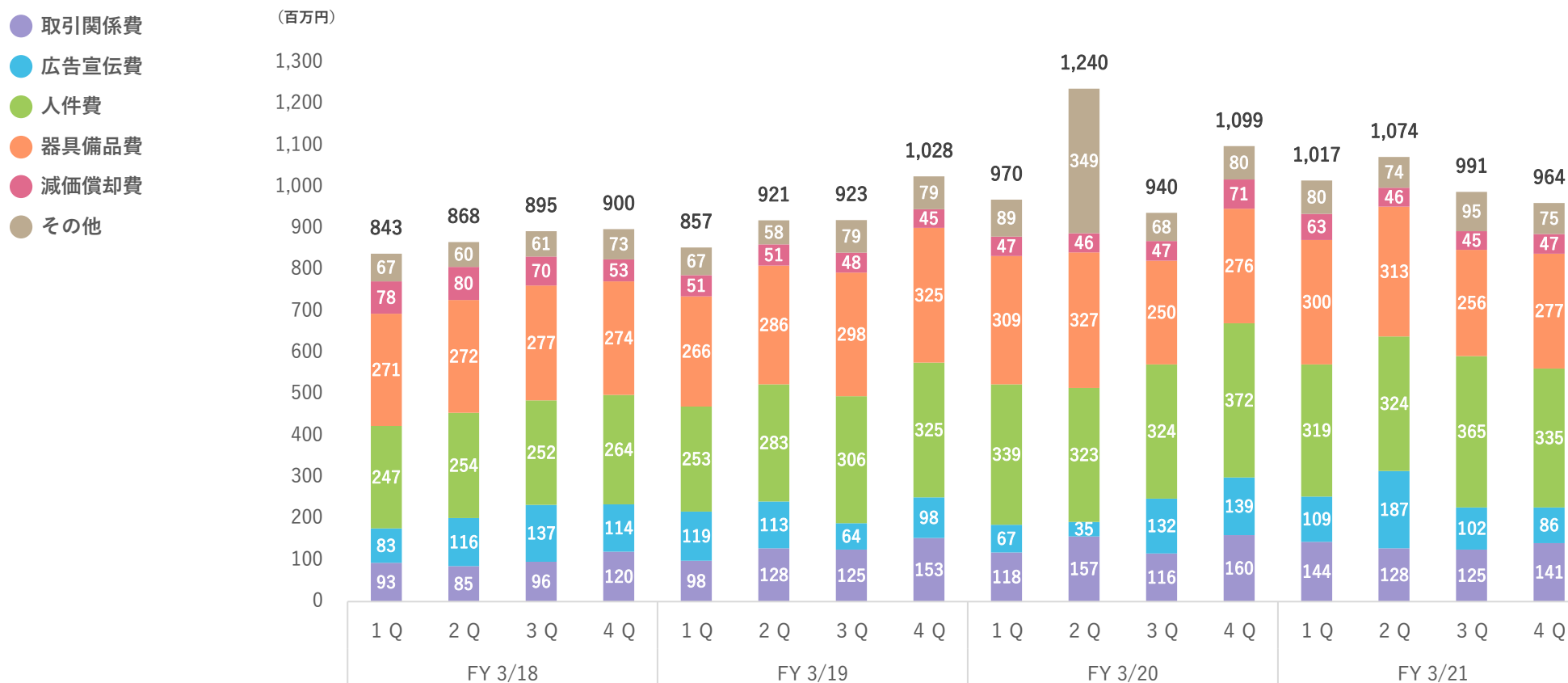
受入手数料は同△22.8%の2億9百万円、トレーディング損益は同△23.5%の7億9百万円



# 販売費・一般管理費の内訳

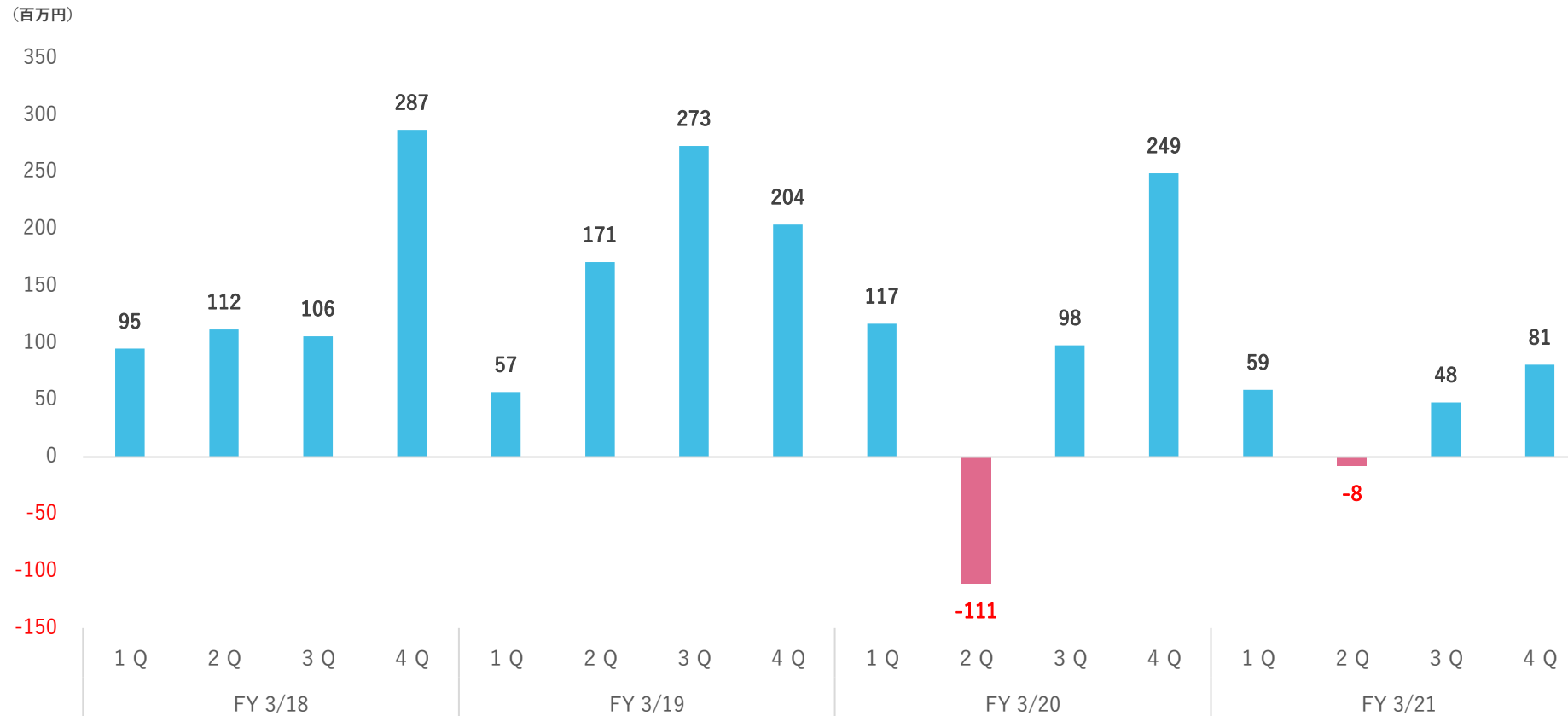
販売費・一般管理費は、前年同期比△12.2%の **9億64百万円**

広告宣伝費は同△37.6%、人件費は同△9.8%、取引関係費は同△11.8%、器具備品費は同+0.5%



# 営業利益推移

営業利益は、前年同期比△67.4%の81百万円





## 通期決算概要

[2020.4 ~ 2021.3]

# 通期決算 業績サマリー

単位：百万円	2020年3月期 (2020.4 - 2021.3)	2021年3月期 (2020.4 - 2021.3)	対前年同期 増減率
営業収益	4,829	4,379	△9.3%
純営業収益	4,604	4,227	△8.2%
営業利益	354	180	△49.1%
経常利益	411	148	△63.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	257	60	△76.5%

当社は、2020年10月1日にインヴァスト証券株式会社の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、インヴァスト証券株式会社の2020年3月期連結累計期間と比較しております。

## セグメント情報

国内金融事業



## 国内金融事業 第4四半期ハイライト

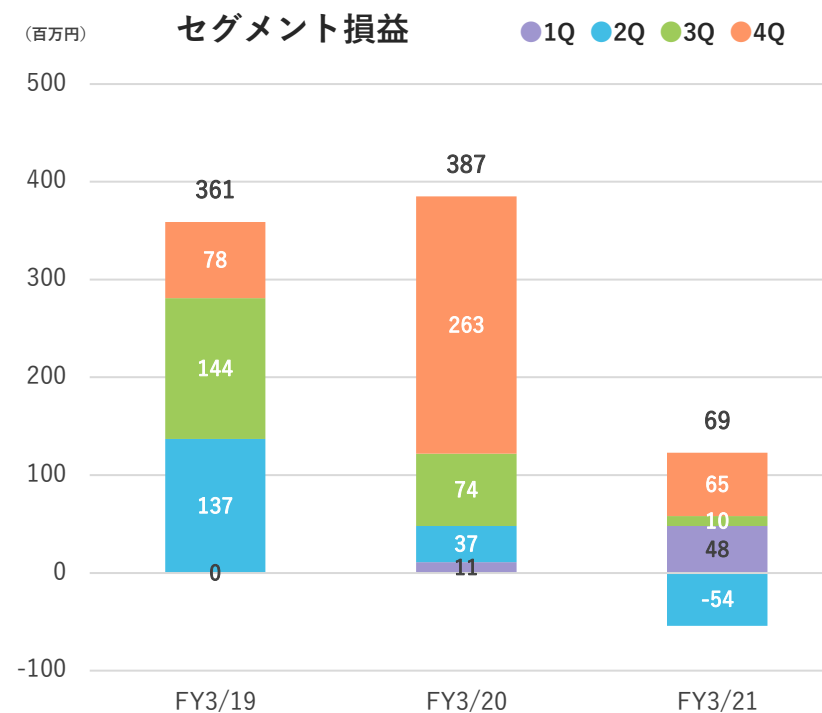
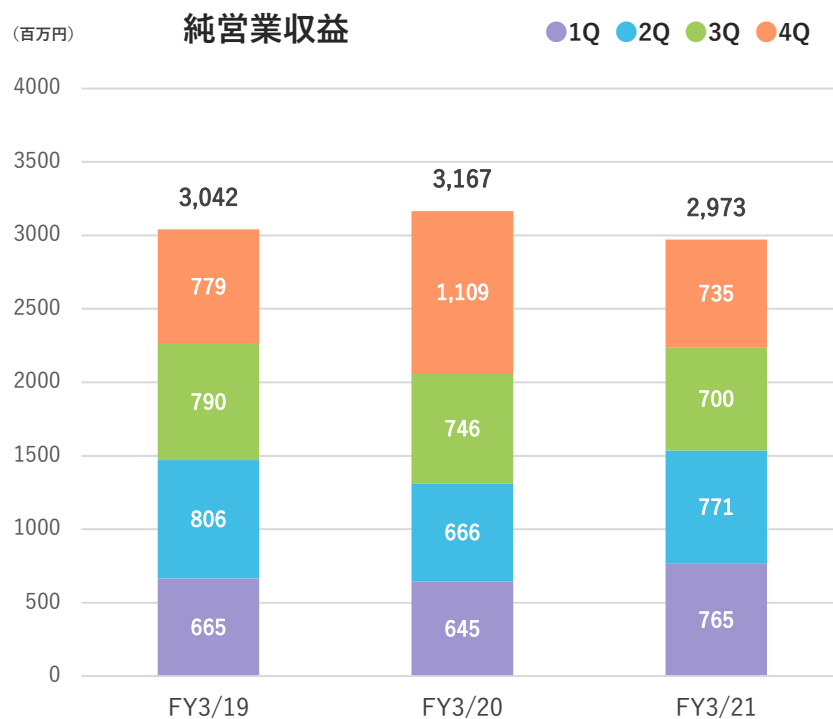
- ▶ 純営業収益は**前年同期比△33.8%**の7億35百万円、セグメント利益は**前年同期比△75.1%**の65百万円
- ▶ 店頭FXの預り証拠金は、継続したプロモーション強化策による口座数の増加により、**前年同期比+9%**  
また、1月には過去最高残高を記録。
- ▶ 店頭CFDの預り証拠金は、プロモーション強化策による口座数の増加により、**前年同期比+187%**
- ▶ 店頭FXの取引高は、スプレッドおよびキャッシュバックキャンペーンにより、取引者数が過去最高となったが、前年のコロナ相場の取引高には及ばず、**前年同期比△32%**
- ▶ 店頭CFDの取引高は、米国株市場の好況による取引者数の増加もあり、**前年同期比+9%**
- ▶ 口座数は、「FX24」および「シストレ24」事業統合、「くりっく株365」事業譲渡により**前年同期比△32%**

---

国内金融事業は、当社および連結子会社（インヴァスト証券株式会社、インヴァストキャピタルマネジメント株式会社）です。

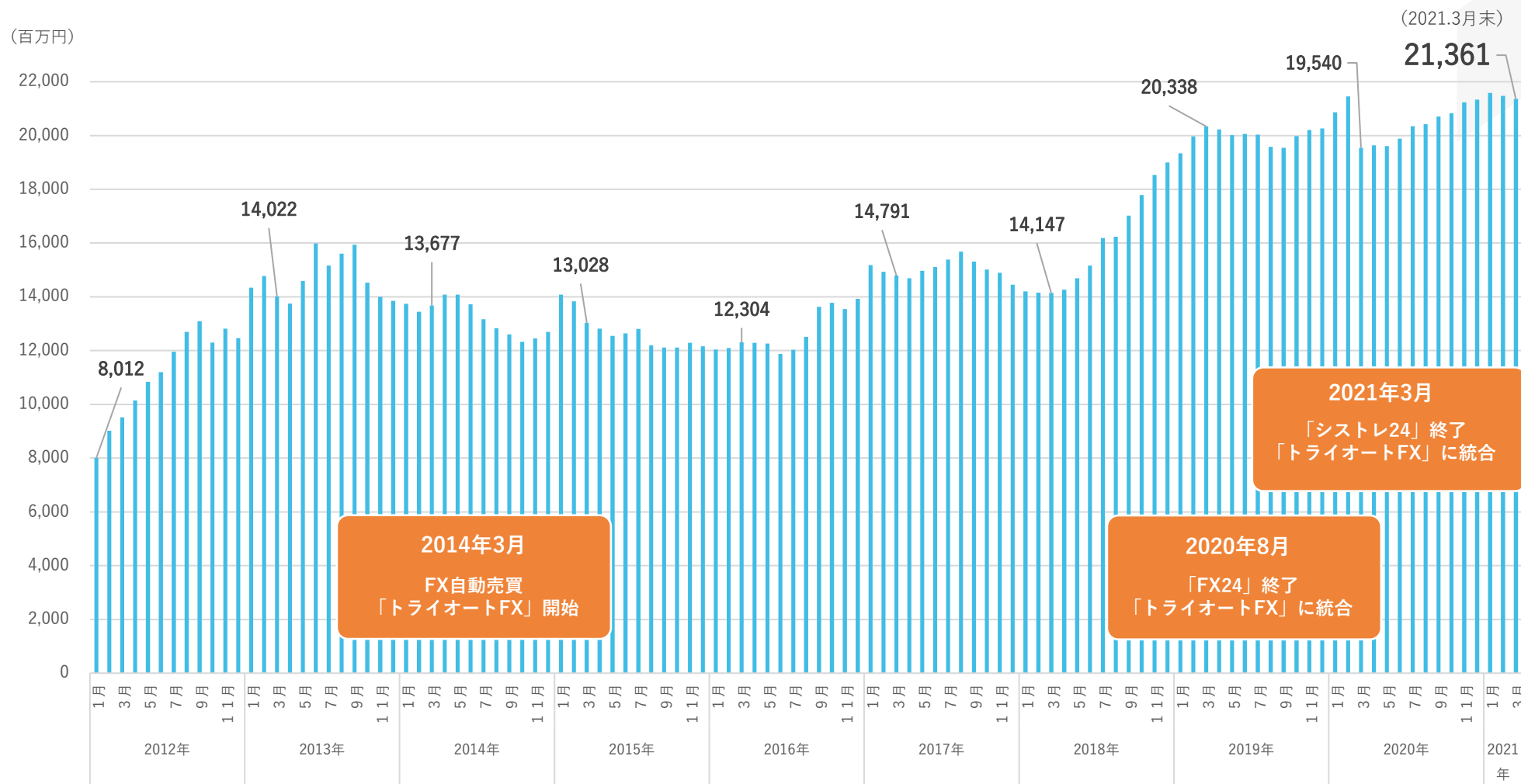
# 国内金融事業

	当第4四半期	通期
純営業収益	7億35百万円（前年同期比△33.8%）	29億73百万円（前期比△6.1%）
セグメント利益	65百万円（前年同期比△75.1%）	69百万円（前期比△81.9%）

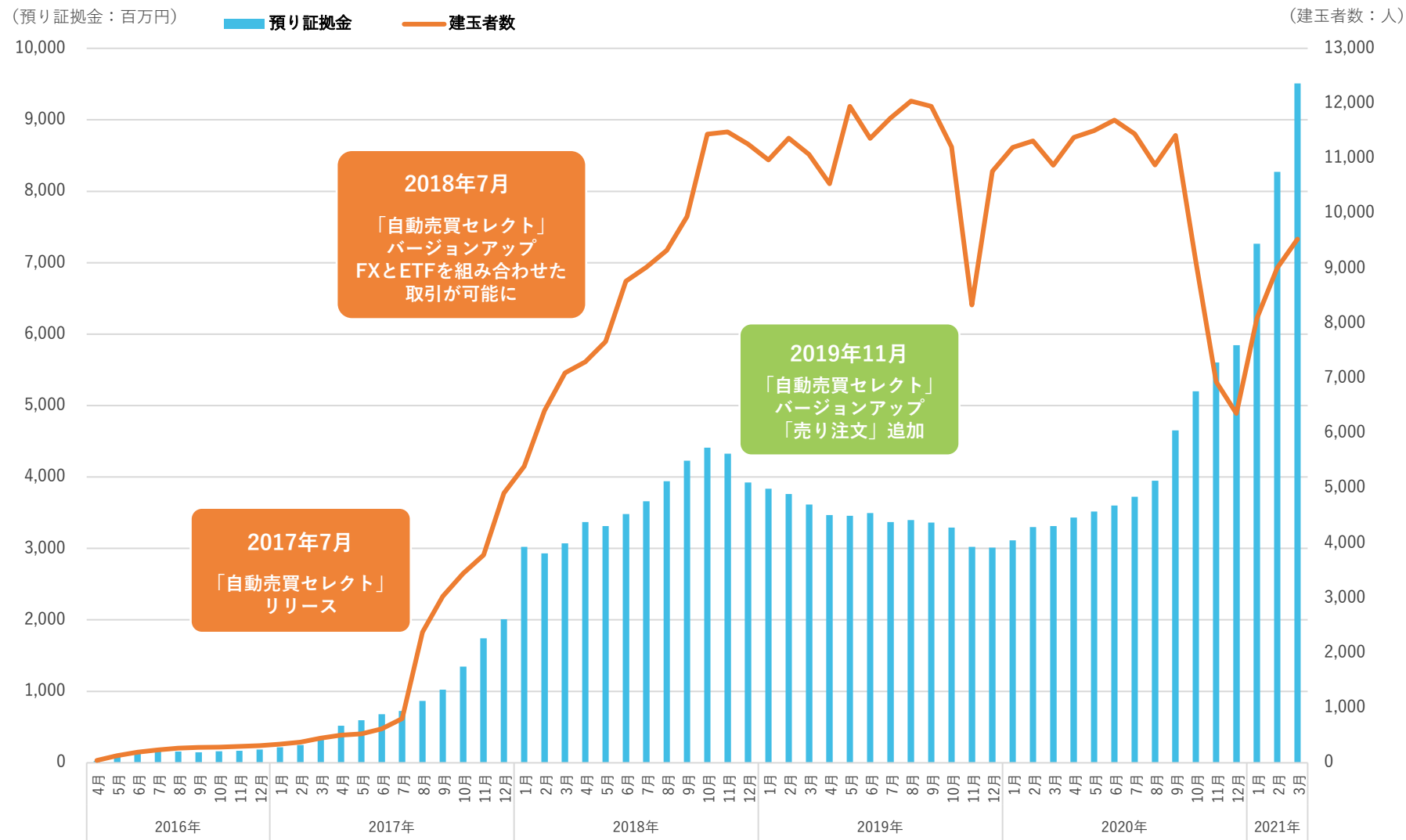




# [ 店頭FX ] 預り証拠金

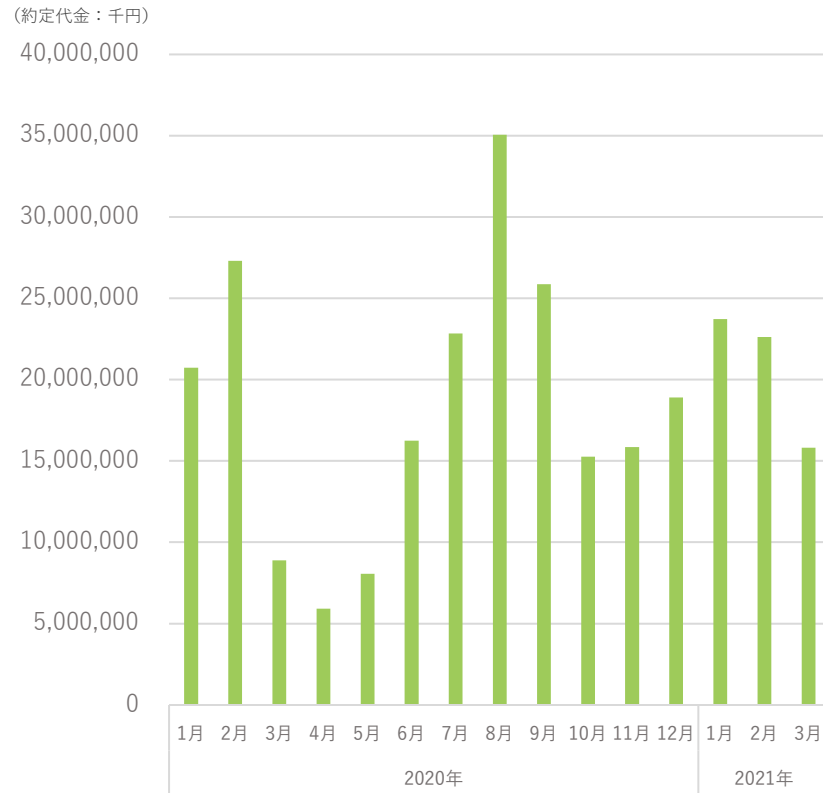


# [ 店頭CFD ] 預り証拠金・建玉者数

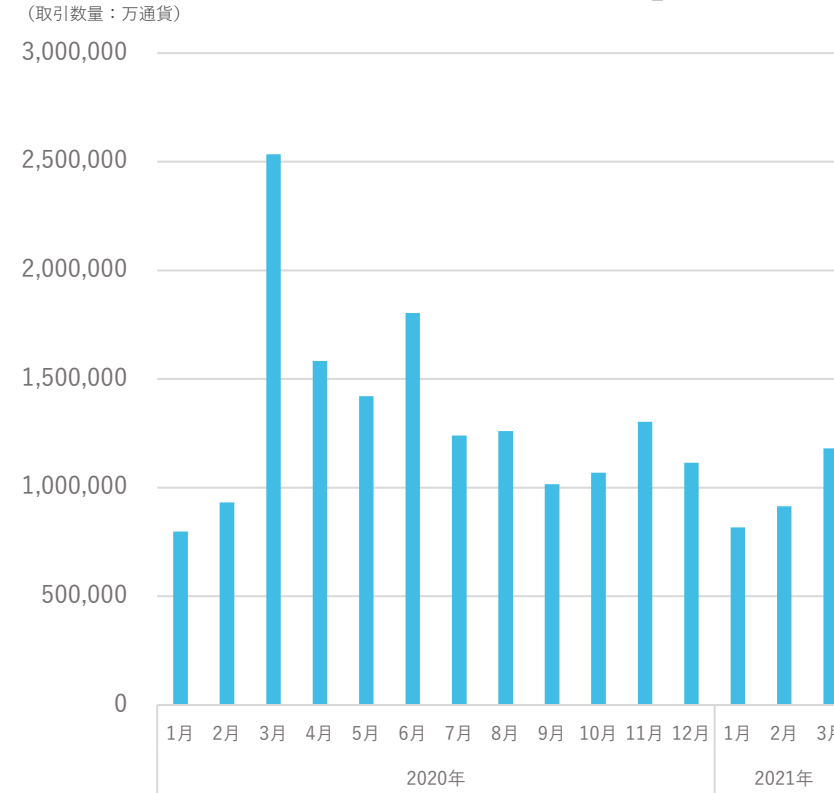


# [ 店頭CFD/FX ] 取引高

## 店頭CFD 「トライオートETF」



## 店頭FX 「トライオートFX」



## セグメント情報

海外金融事業



## 海外金融事業 第4四半期ハイライト

- ▶ 純営業収益は**前年同期比+28.0%**の3億17百万円、セグメント利益は16百万円（前年同期は△17百万円のセグメント損失）
- ▶ 預り証拠金は、**前年同期比+80%**
- ▶ BtoCにおけるDMA CFD口座数が増加したことに伴い、取引量も増加（**前年同期比+262%**）

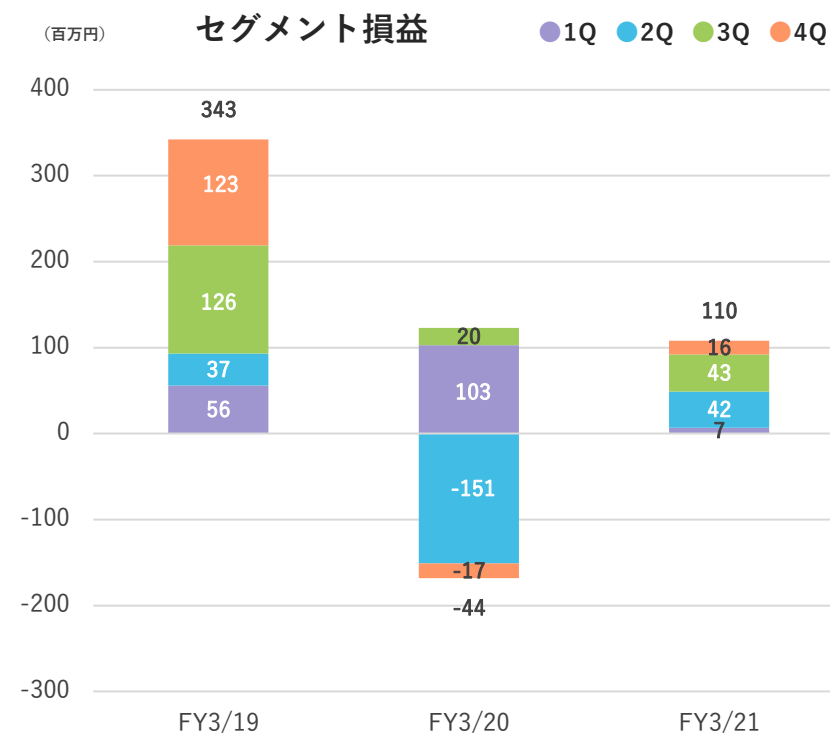
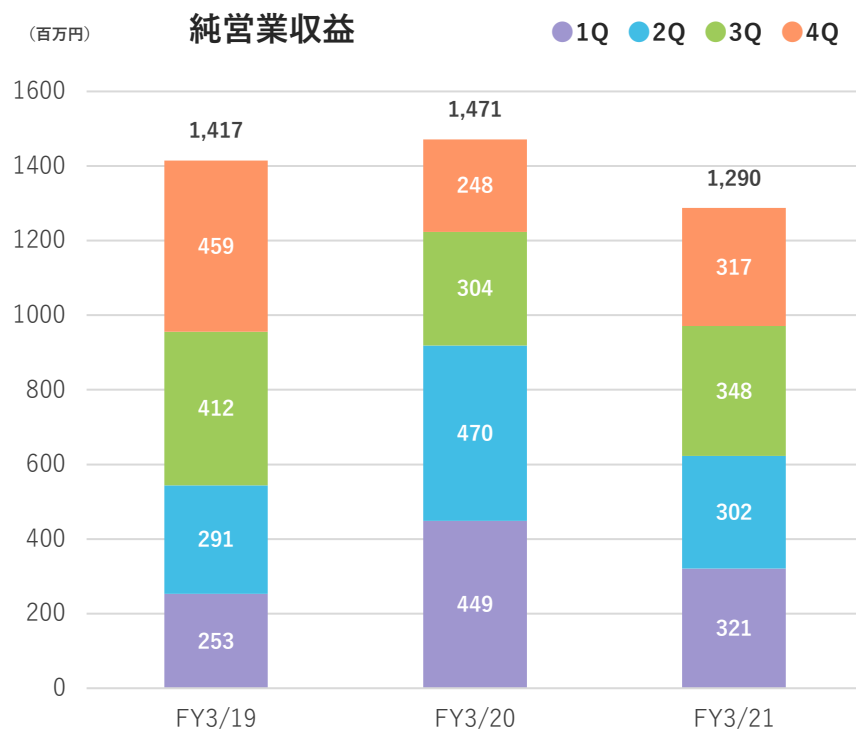
---

海外金融事業は、当社の海外連結子会社（Invast Financial Services Pty Ltd.）です。同社の決算日は12月31日となっているため、連結決算への数値の反映は発生から3ヶ月後となります。

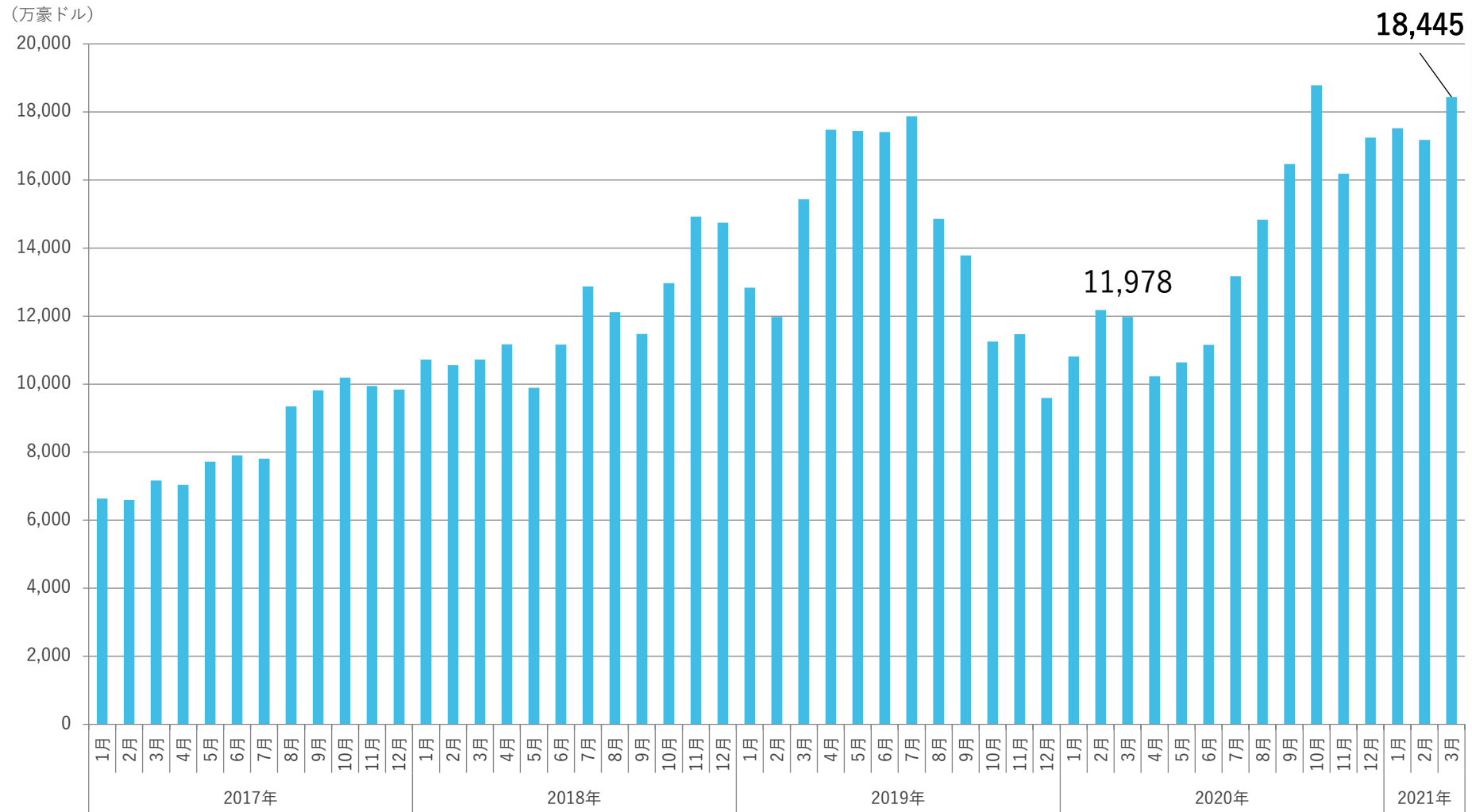
当第4四半期連結会計期間においては、2020年10月から12月までの実績を反映しております。

# 海外金融事業

	当第4四半期	通期
純営業収益	3億17百万円（前年同期比+28.0%）	12億90百万円（前期比△12.3%）
セグメント利益	16百万円 （前年同期は△17百万円のセグメント損失）	1億10百万円 （前期は△44百万円のセグメント損失）



# [ IFS ] 預り資産推移



經營目標・株主還元





# 重視する経営指標①

当社グループは、収益の源泉であり、「お客様からの信頼の証」である**顧客口座数**、**預り証拠金**に加え、グループ全体の事業活動の成果を示す**連結経常利益**を重要視しております。

## 国内金融事業

預り証拠金:741億73百万円

顧客口座数:43万694口座

2021年3月末現在

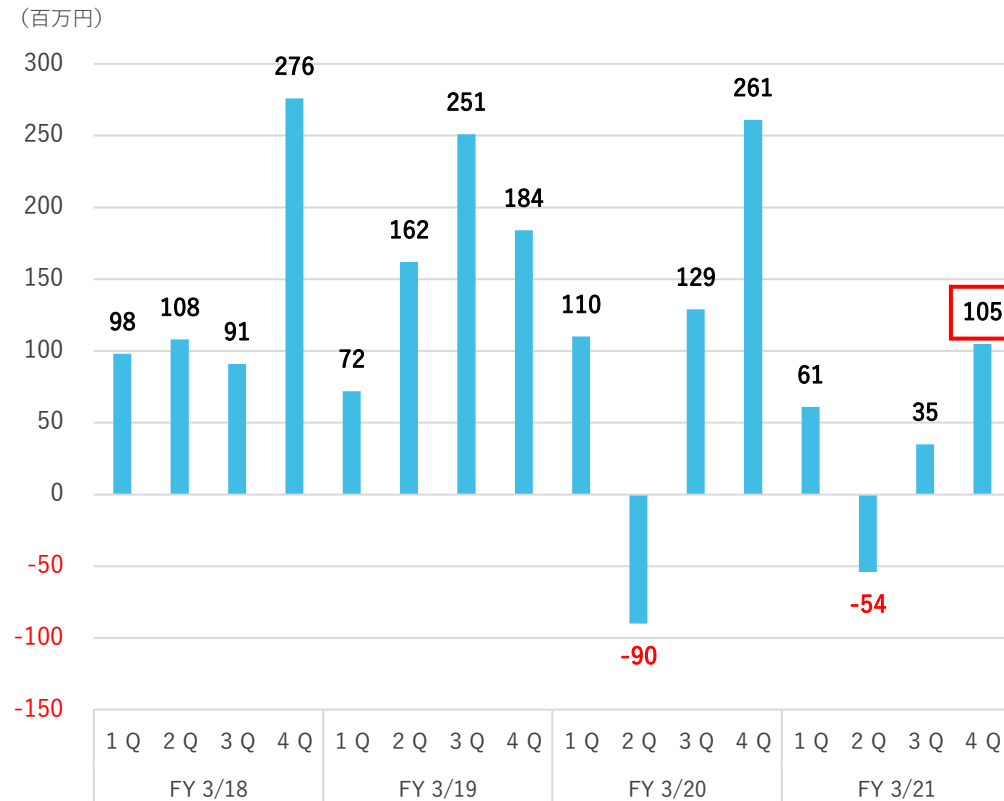
※顧客口座数は、当社の累計開設口座数です。当社では、同一顧客による複数サービスの同時口座開設が可能となっており、サービス毎に1口座として集計しております。

## 海外金融事業

預り証拠金:1億8,445万豪ドル

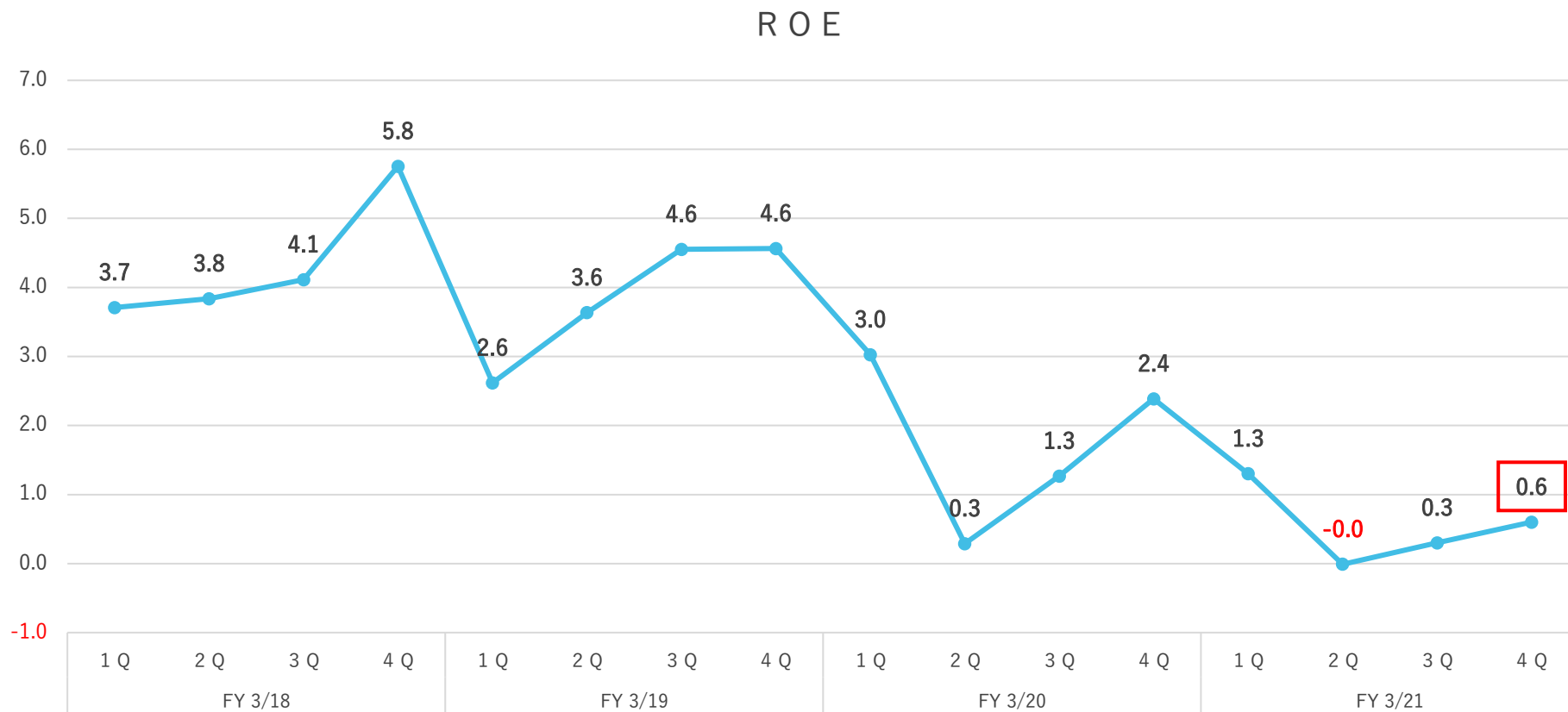
2021年3月末現在

## 経常利益



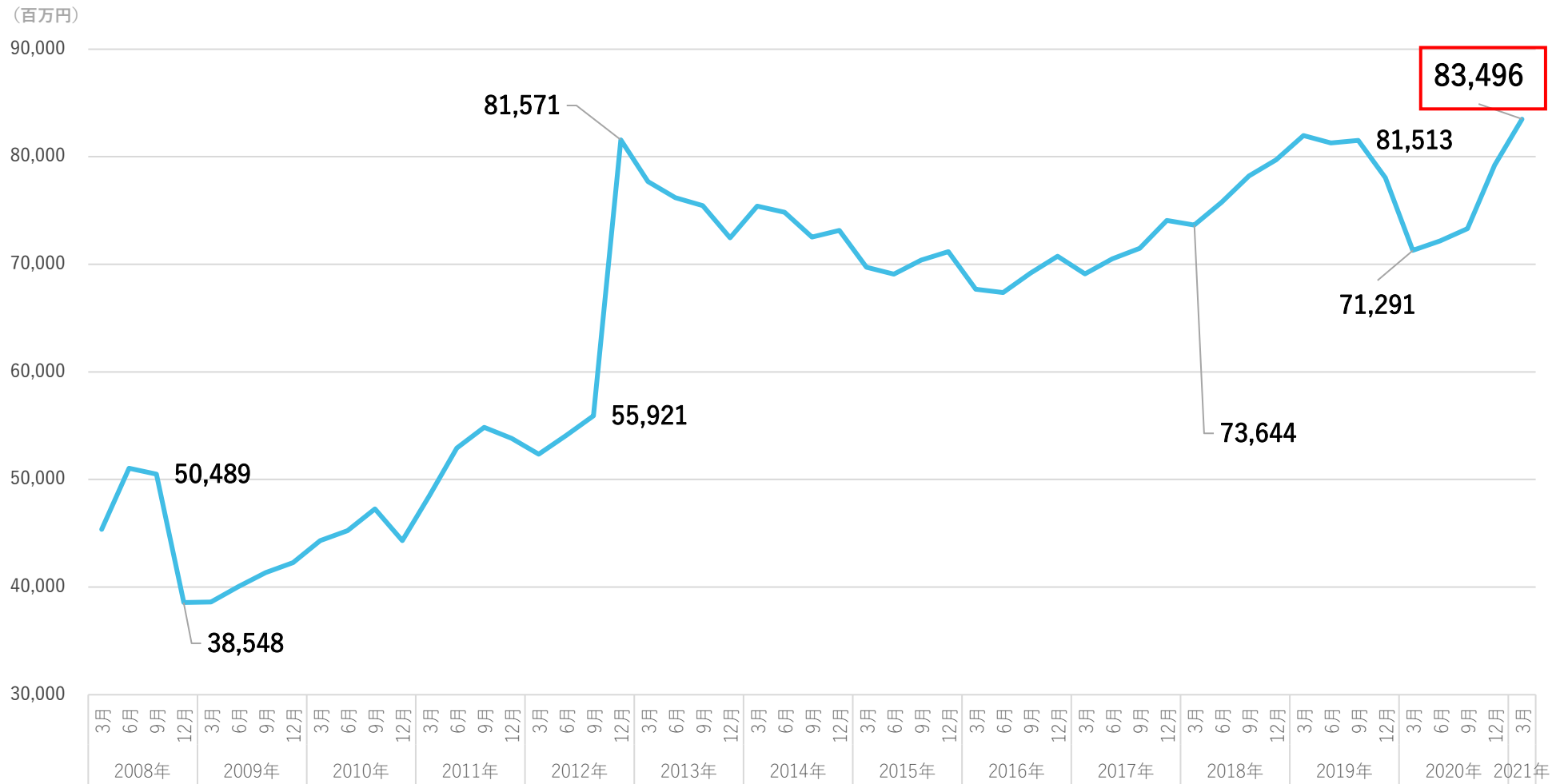
## 重視する経営指標②

企業価値の向上を目指し、株主資本を有効活用することが重要であるという認識のもと、**株主資本利益率(ROE)**を重要な経営指標として位置づけております。



(注) ROEは、四半期純利益を年換算して算出しております。

# [ 連結 ] 預り証拠金推移



(注) 連結子会社IFSの決算日は12月31日となっているため、連結決算への数値の反映は発生から3ヶ月後となります。  
2021年3月末の預り証拠金には、同社の12月末の実績を反映しております。

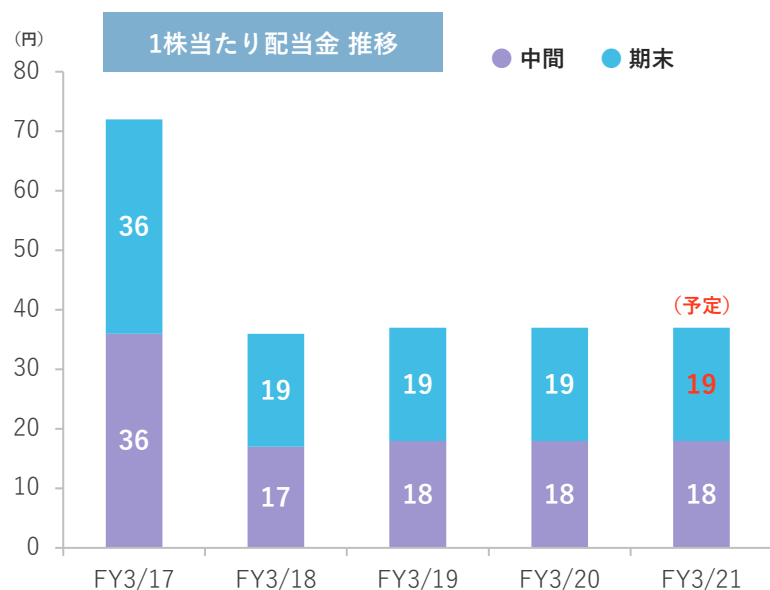
# 株主還元

## 配当方針

連結配当性向30%または連結純資産配当率(DOE)2%(年率)のいずれか高い方を目安とし、中間・期末の年2回の配当を実施

## 2021年3月期 配当

期末配当 **19円 (予定)**



## 配当の実績

決算期		17/3月期	18/3月期	19/3月期	20/3月期	21/3月期
1株当たり 配当金額 (円)	中間	36.0	17.0	18.0	18.0	18.0
	期末	36.0	19.0	19.0	19.0	19.0 (予定)
	合計	72.0	36.0	37.0	37.0	37.0 (予定)
当期純利益(百万円)		△118	597	486	257	60
配当総額(百万円)		422	211	217	217	217
配当性向(%)		—	35.4	44.7	84.4	359.6
ROE(%)		—	5.8	4.6	2.4	0.6
DOE(%)		4.0	2.0	2.0	2.0	2.0
配当利回り(%)※		5.5	3.4	4.2	6.8	5.2

※各年度末の終値で算出

17/3月期～21/3月期(中間)は、インヴァスト証券での配当実績となります。

# インヴァスト株式会社 会社概要



会社名	インヴァスト株式会社 (英語名 INV Inc.)
会社名	〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目5番6号
代表者名	代表取締役社長 川路 猛
設立日	2020年10月1日
資本金	500,000,000円
上場市場名	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード) 証券コード7338
事業内容	グループ会社の経営管理および新規事業開発



## 免責事項

本資料に掲載されている情報は、当社グループの事業の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

---

本資料に記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述には、様々なリスクや不確定要因が伴うため、現実の結果が将来の見通しに関する記述に含まれる内容または将来の見通しに関する記述で示唆されている内容と大きく変わる可能性があります。

---

本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、その時点で提供可能な情報であり、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行っておりません。

---

掲載された情報に基づく判断については、利用者の責任のもとに行うこととし、当社はこれにかかわる一切の責任を負うものではありません。

---